

商業と流通

[月 日]

A. 商人の分化…¹問屋 (問丸から発展) ・ ²仲買^{なかがい} ・ ³小売へ分化

荷受問屋(荷物の保管・委託販売)から仕入問屋(積極的に仕入・販売)へ発展

⁴仲間 (同業者組合)を結成…独占をねらう 当初は禁止

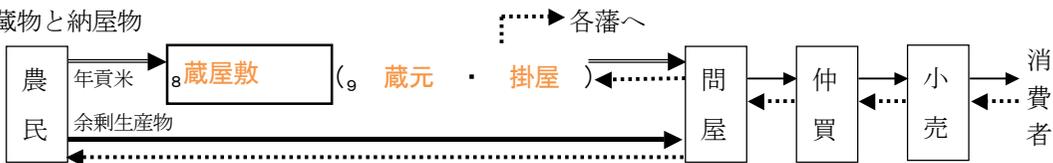
次第に一部公認(商工業統制、物価統制)→公認拡大(営業税徴収)へ

〈例〉⁵二十四組問屋(大坂・積荷 1784.公認)、⁶十組問屋(江戸・荷受 1813.公認)

幕府から営業独占権を認められた仲間を、特に⁷株仲間 という

B. 流通

①蔵物と納屋物



★ ¹⁰蔵物の流れ → ¹¹納屋物の流れ ……金の流れ

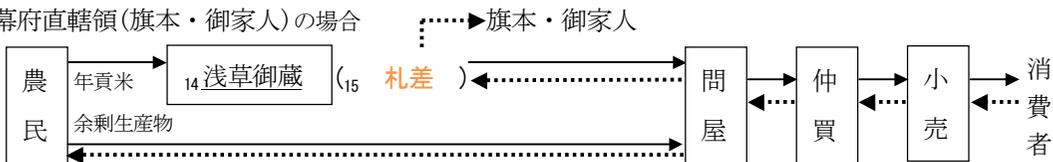
くらもと

☆ ¹²蔵元…蔵屋敷で蔵物を保管・売却 当初は武士→豪商(武士待遇)

かけや

¹³掛屋…売却代金の保管・送金 豪商(武士待遇) 蔵元と兼ねる者も多い

②幕府直轄領(旗本・御家人)の場合



ふださし

☆ ¹⁶札差…旗本・御家人の蔵米の受け取り・売却 金融 蔵前で「蔵宿」を営む

C. 行商人の活躍 〈例〉近江商人、富山の売薬商人

市場の繁栄 〈例〉大坂：¹⁷堂島米市場、¹⁸雄喉場魚市場^{ざこば}、¹⁹天満青物市場

江戸：²⁰日本橋魚市場^{にほんばし}、²¹神田青物市場

貨幣と金融 ☆江戸の金遣い・大坂の銀遣い

A. 貨幣制度…幕府、鑄造権を独占 24慶長金銀が最初(1601)

金貨：25金座 26後藤家(27後藤庄三郎)

28計数貨幣 291両 = 4分 = 16朱

<例>30大判(額面10両：贈答用)、31小判(1両)、
一分金、二朱金など

銀貨：32銀座 33大黒家(34大黒常是) 35坪量貨幣

銭1貫目=1000匁 金1両=銀50匁(変動)

<例>36丁銀(40匁前後)、37豆板銀 ※のち計数貨幣も登場

銭貨：38錢座(民間請負) 計数貨幣 1貫文=1000文 39金1両=銭4貫文

<例>40寛永通宝(1文、のち4文も)、天保通宝(1000文) ※全国で使用

41三貨…統一貨幣 ※度量衡も統一…秤座・枡座

紙幣 42藩札…藩が発行 領内に限定して流通した紙幣 藩財政の窮乏を補う

私札…民間(商人)発行の紙幣

B. 43両替商の活躍…三貨間の両替・秤量、預金・貸付・為替、公金の出納

44本両替…金銀の交換 蔵元・掛屋を兼業 45十人両替(大坂)を選出 <例>天王寺屋、平野屋
46銭両替(銭屋)…金銀と銭との交換 庶民対象

有力商人の登場

初期…材木商・47大名貸などで巨利、早く没落

<例>48紀伊国屋文左衛門(紀文：江戸)、奈良屋茂左衛門(奈良茂：江戸)…材木で巨利

49淀屋辰五郎(大坂)…蔵元 贅沢を理由に財産没収(大名の救済?)

中期以降 →近代の財閥へ

<例>50三井家(松坂)…呉服店、両替商、大名貸 創業者三井高利

51越後屋…「現金掛値なし」の新商法 →現在の三越

52住友家(大坂)…屋号は泉屋 両替商、蔵元、53別子銅山

54鴻池家(大坂)…酒造(伊丹)、海運、両替、大名貸、掛屋、新田開発

【正誤問題に挑戦】<センター1992本試験、1997A追試験より>

- (1) 旗本・御家人の俸禄米を取り扱う、掛屋と呼ばれる商人が成長した。
- (2) 住友家は、江戸で越後屋呉服店を開き、「現金掛け値なし」の新商法を取り入れて成功した。